

神戸垂水ロータリーフラッグ会報

2016~2017

第30回

2017年3月9日

舞子ビラ 大歳の間



キリンビール神戸工場が取り組む工場一丸運動
ひとり一人が活躍する 組織つくりと 地域との共生



キリンビール(株) 神戸工場
工場長 神崎夕紀 氏



キリングループの概要

設立	1907年2月 キリンビール株式会社設立
	2007年7月 純粋持株会社「キリンホールディングス」へ
社長	磯嶋功典（2015年3月27日就任）
グループ連結従業員数	39,888人（2015年12月末）
連結売上高	2兆1,969億円（2015年12月期）
連結営業利益	1,247億円（2015年12月期）
国内総合飲料（酒類・飲料）	
■キリンビール ■メリシャン ■キリンパッケージ	■海外酒類・飲料 ■ライオン ■ブラジル・キリン ■協和发酵キリン ■小岩井乳業
国内における酒類の製造・販売、「おいしい笑顔」をめざす新商品開発事業を推進します	
国内における清涼飲料の製造・販売、新しい飲料文化を創造し、お客様の嗜好に応じて商品開発を行っています	
国内を中心とした医薬品等の製造・販売、協和発酵トリニティ、リカヘルス・ジャパン、ダイアフーマをはじめとしています	
健やかで楽しい生活をサポートする事業のほか、各地で販賣施設などを展開しています	

神崎工場長メッセージ

神戸工場の新たな組織風土取り組み方針の設定にあたって

神戸工場は、1997年の操業開始以来、工場で働くひとり一人が活躍するという強い想いを持って、生産活動や様々な生産技術にチャレンジしてきました。更に、様々な場所、様々な会社、多様な仲間をむかえることで、この信念をはぐみ続け、神戸工場のDNAを形作ってきました。そのDNAを持った私たちひとり一人が、さらに成長し、組織風土の変革を実現、組織一体となって飛躍してくために、新たに組織風土の取り組み方針を策定しました。

一人ひとりが自発的に考え、自ら行動し、ありたい姿の実現に向けて共感・協力している

この方針のもと、ありたい姿を実現していきましょう

“地元うまれ”の「一番搾り」

人や社会のつながりの強化

【地域の原料を使い地元の話題を喚起】

2015年5月、発売25周年を迎えた「一番搾り」を、地域で暮らすお客様のために造った特別一杯をお届けする“地元うまれ”的“一番搾り”を発売。地域密着型の商品としてお客様・流通・関係者の方々から共感をいただき、予定の約3倍を出荷。年末にも第2弾を発売し、地域を応援するキリンに、地元から多くの共感の声をいただきました。

*主な地元の原料：北海道：札幌・北海道醸造米使用、仙台：宮城県仙台・宮城県産ササニシキ、滋賀：滋賀県農業一部使用、神戸：兵庫県尼崎市、岡山：岡山県瀬戸内市、福岡：九州産麦芽、ほか

2016年は全国47都道府県ごとに味の違いや個性を楽しめる特別な「一番搾り」を発売する。



キリンビール株式会社概要

キリンビール株式会社

Kirin Brewery Company, Limited

設立

2007年7月1日（1907年 麒麟麦酒株式会社設立）

事業内容

酒類の製造および販売

事業所

本社、営業拠点46、工場9、研究所ほか2

従業員数

5,205名
(2017年1月1日時点)



皆勤賞・例会出席 35年
中山 勉 会員

皆勤賞・例会出席 20年
永田 哲也 会員